

池谷議長より閉場によせて

この場所は、昭和59年11月に大井川町の議場として歩み出しましたが、平成20年11月に焼津市と大井川町が合併したことで一度はその役割を終えました。

しかしながら、平成25年1月には再びこの場所が焼津市の議場として、今日まで長きにわたり役割を果たしてきました。



この間、焼津市政の発展を願い、多くの議員と当局による言論が交わされ、いまの 焼津市を形作ってきました。そう考えるとまさに焼津市の歴史を見守ってきた場所 だったと感じております。

この議場においては、市議会定例会のほか、市内中学生たちによる中学生議会が開催されたり、モンゴル国の使節団をお迎えするなど、多方面の用途で市民の皆様に愛された場所でありました。

本日をもって、この議場はその役割を終え、今後はリノベーションを経て、市民の皆様の健康増進のためのスペースに生まれ変わる予定です。今後とも市民の皆様に愛される場所になることを願うばかりであります。

(当日の議場閉場式挨拶より、一部抜粋)